魚津市告示第102号

魚津市環境保全型農業直接支援対策事業交付金交付要綱の一部 改正について

魚津市環境保全型農業直接支援対策事業交付金交付要綱 (平成27年魚津市 告示第94号) の一部を次のように改正する。

令和2年9月2日

魚津市長 村椿 晃

第2条、第5条第1項及び第7条第2項第2号中「別紙1」を「別紙」に 改める。

第10条第1項中「実施要領第1の9の(4)」を「実施要綱別紙第2の2」 に改める。

別表を次のように改める。

別表(第3条関係)

事業の種類	経費の内容	対象活動	交付額
環境保全型農業財策事業	市が農業者 団体等にる環 で 助成する 環 支 型 農 支 社 交 を 要 す る 発 き を き と き と き と き と も に を き と も に を き と と に を き と と と と と と と と と と と と と と と と と と	実施要綱別紙第1の4に定める活動	実施要綱別紙第1 の5の表②国の交付金 と一体的に地方交付金 で大交付金の10ア 一が交付金の10ア ール当た交付金の順で に を加えた交付金のが で に が で が で が で が で が で が で が で が で が

様式第1号の別紙を次のように改める。

別紙

1 事業の目的

2 事業計画及びその内容

対象活動	取組面積(a)	交付単価(円/10a)	交付額(円)
堆肥の施用(注1)			
カバークロップ(注1)			
リビングマルチ (注1)			
草生栽培(注1)			
不耕起播種(注1)			
長期中干し(注1)			
秋耕(注1)			
有機農業			
地域特認取組(注2)			
()			
合計 (2-1) (2-2) (2-2)			

- (注1) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域の慣行から原則として5割以上低減する活動と組み合わせた取組であること。
- (注2) 地域特認取組に取組む場合は、環境保全型農業直接支払交付金実施要領(平成 23年4月1日付け22生産第10954号生産局長通知。以下「実施要領」という。) 別表1の富山県の部に掲げる取組の内容及び交付単価を記載すること。

3 経費の配分

区分	交付金に係る事業	負担区分(円)			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	に要する経費(円)	国費	県費	市費	
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

4 事業完了予定年月日

年 月 日

5 収支予算

(1) 収入の部

区分	本年度	前年度	比較均	曽減額	備考
<u></u>	予算額(円)	予算額(円)	増	減	1佣 有
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

(2) 支出の部

区分	本年度	前年度	比較均	曽減額	備考
<u></u>	予算額(円)	予算額(円)	増	減	1/用 /与
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

様式第3号の別紙を次のように改める。

別紙

1 事業の目的

2 事業計画及びその内容

対象活動	取組面積(a)	交付単価(円/10a)	交付額(円)
堆肥の施用(注1)			
カバークロップ(注1)			
リビングマルチ (注1)			
草生栽培(注1)			
不耕起播種(注1)			
長期中干し(注1)			
秋耕(注1)			
有機農業			
地域特認取組(注2)			
()			
合 計			

- (注1) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域の慣行から原則として5割以上低減す る活動と組み合わせた取組であること。
- (注2) 地域特認取組に取組む場合は、実施要領別表1の富山県の部に掲げる取組の内 容及び交付単価を記載すること。

3 経費の配分

区分	交付金に係る事業	負担区分(円)			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	に要する経費(円)	国費	県費	市費	
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

4 事業完了予定年月日 年 月 日

5 収支予算

(1) 収入の部

区分	本年度	前年度	比較均	曽減額	備考
<u></u>	予算額(円)	予算額(円)	増	減	1佣 有
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

(2) 支出の部

区分	本年度	前年度	比較均	曽減額	備考
上	予算額(円)	予算額(円)	増	減	1畑 45
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

様式第5号の別紙を次のように改める。

別紙

1 事業の目的

2 事業実績及びその内容

対象活動	取組面積(a)	交付単価(円/10a)	交付額(円)
堆肥の施用(注1)			
カバークロップ(注1)			
リビングマルチ (注1)			
草生栽培(注1)			
不耕起播種(注1)			
長期中干し(注1)			
秋耕(注1)			
有機農業			
地域特認取組(注2)			
()			
合 計			

- (注1) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域の慣行から原則として5割以上低減す る活動と組み合わせた取組であること。
- (注2) 地域特認取組に取組む場合は、実施要領別表1の富山県の部に掲げる取組の内 容及び交付単価を記載すること。

3 経費の配分

マハ	交付金に係る事業	負担区分(円)			
区分	に要した経費(円)	国費	県費	市費	
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

4 事業完了年月日 年 月 日

5 収支精算

(1) 収入の部

区分	本年度	本年度	比較均	曽減額	備考
上 刀	精算額(円)	予算額(円)	増	減	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

(2) 支出の部

区分	本年度 精算額(円)	本年度 予算額(円)	比較増減額		備考
			増	減	1佣石
環境保全型農業直接支援対策事業					
合計					

附則

この告示は、公表の日から施行し、令和2年度分の交付金から適用する。